

太閤水

文禄元年（五九二）豊臣秀吉は朝鮮出兵のために、肥前名護屋に出陣した。

その時、大阪から肥前名護屋までの道々に太閤塚や給水所を設けるなど道路を整備した。この地小敷においても里人に命じて飲料水を得たという。

後に石を掘んで井戸にし、人々は太閤水と名付けた。

この水は非常に清く味も甘美であったという。

秀吉に因む水はほとんどが太閤水と呼ばれている。

学園都市折尾開発会議

若松、浅川：太閤水



若松、浅川：太閤水



芦屋町:大君神社へ

安徳天皇行在所跡

芦屋：大君神社
安徳天皇行在所跡



芦屋町:大君神社



芦屋町:山鹿



芦屋町：山鹿、
遠賀川河口



芦屋町：遠賀川河口



芦屋町:遠賀川河口



芦屋の渡し場跡

昭和六十二年二月

芦屋跡教育委員会 建立之

昔前二十一宿の一邑であったが、明治四十年（一九〇七）に、
たゞ、当時の渡船料は大ノカ、六厘、牛馬一頭、何ノ人共一銭一厘、
註直は、人共一銭、あつた。渡し場は、橋の、八ノ石、の、
年四月、旧芦屋橋が架けられた。同時に、渡船も廃止された。

芦屋の渡し場跡



芦屋宿



芦屋宿



芦屋宿

福岡藩焚石會所跡

福岡藩：焚石會所跡



垂間野橋の跡

垂間野橋の跡



光明寺



岩津神社



蘆屋警察署跡



遠賀郡役所跡

遠賀郡役所跡

劇場
大國座跡

大國座跡

筑前芦屋宿場構口の跡

筑前芦屋宿場構口の跡

火除延命地蔵

構口跡(火除延命地蔵)

左
濱口通
川筋道

道標



蛭子神社

永塲 亭

奉寄 龜

嘉永三

蛭子神社



大國主大神



注意

大津神社

大津神社

大津神社

大津神社

大津神社

大津神社

大津神社

大津神社

大津神社

大津神社

大津神社



岡湊神社



岡湊神社



芦屋町：第二栗屋バス停
(芦屋町町境)